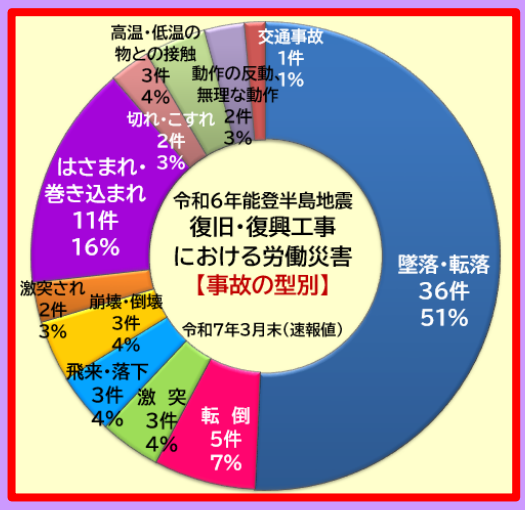
令和6年能登半島地震
復旧・復興工事
STOP！ 労働災害 2025

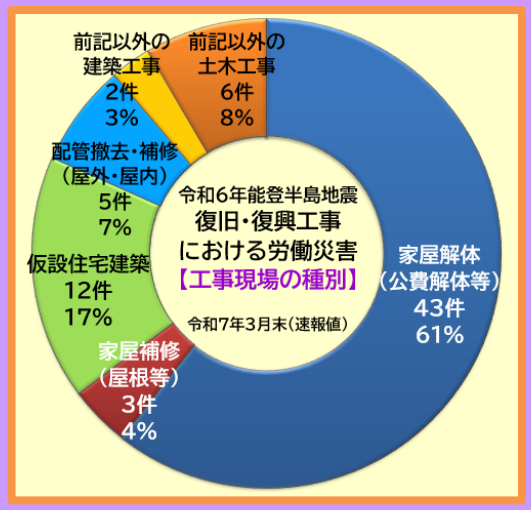
「令和6年能登半島地震」の**復旧・復興工事**の現場において、**労働災害が継続的に発生**しており、**死亡災害**も、令和7年3月末現在、**3件**発生しています。

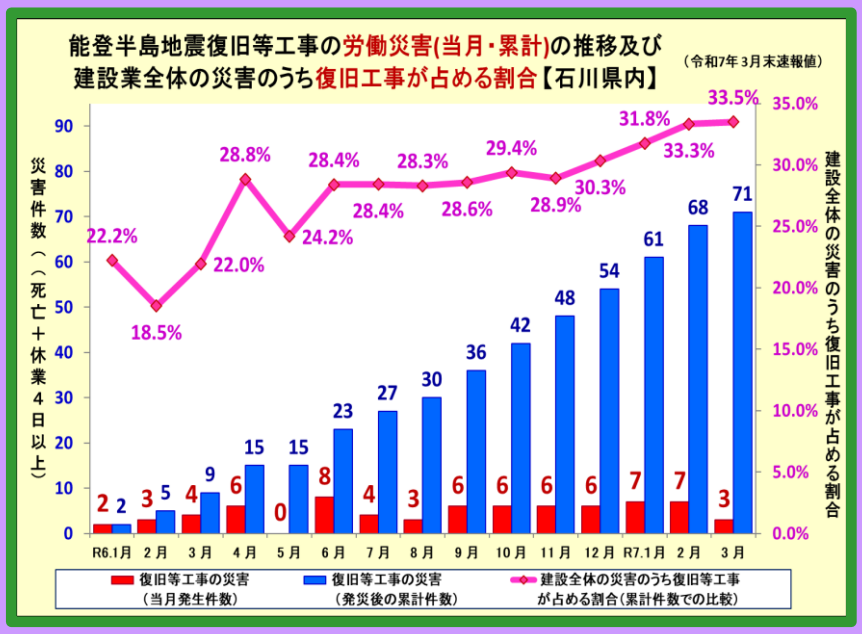
発災から1年を経過し、令和7年度は、**公費解体の全数完了**や**復興関連工事の本格化**等も見込まれることから、労働災害防止に一層の留意が必要となります。

「 **安全な作業こそ 早期復興への近道** 」です。

復旧・復興工事における安全作業を再確認の上、**労働災害防止対策を徹底**しましょう！





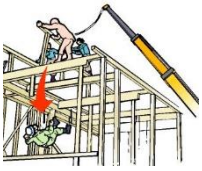
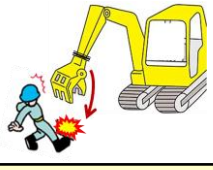
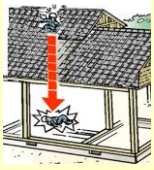


発生月	休業等	業種	年齢	復旧・復興工事における県内の死亡災害事例（令和7年3月末現在）
R6.9月	死亡	トンネル建設工事業	50代	【トンネル復旧工事】「令和6年奥能登豪雨」により、トンネル周囲の地山が崩落する土砂崩れが発生し、被災者が行方不明となった。翌日の捜索により、倒れたトラックの下敷きになっている状態で発見され、死亡を確認。
10月	死亡	木造家屋建築工事業	40代	【木造家屋解体工事】 道具を取り出すため、廃棄物運搬用のトラックの運転席後部と荷台の間の構台に乗ったところ、体勢を崩して荷台内側に墜落し、荷台内にあった屋根瓦に側頭部が激突し死亡した。
11月	死亡	木造家屋建築工事業	70代	【木造家屋解体工事】 廃材を入れたフレコンバッグを、解体用つかみ機で吊って移動させようとして、つかみ機の爪にフレコンバッグの紐を掛けていた作業員が、つかみ機に頭部を挟まれ死亡した。

（その他の重篤な休業災害の事例は裏面へ）

厚生労働省 石川労働局

【令和7年4月】

発生月	休業等	業種	年齢	復旧・復興工事における県内の **重篤な災害事例【休業４か月以上】**（令和7年3月末現在）
R6. 2月	９か月	木造家屋建築工事業	50代	【屋根・外壁改修工事】 屋根上でコンパネ下地施工中に、余剰のコンパネとともに資材用の昇降機に同乗して降りたところ、下降途中でコンパネが跳ね、その衝撃で昇降機から墜落し、両足を負傷した。
	12か月	建築設備工事業	20代	【埋設排水管修繕工事】 修繕作業中に被災者が重機で誤って切断した電気配線及び配管を復旧していた際、配管を揺さぶったところ、掘削した法面が崩れて土砂に埋まり、背部等を骨折した。
４月	８か月	木造家屋建築工事業	30代	【仮設住宅工事】 建方用の木材をクレーンで梁の上に仮置きする作業中に、梁の上に立って、部材の荷受け作業を行っていたところ、体勢を崩して墜落し、踵を負傷した。 
６月	４か月	木造家屋建築工事業	30代	【仮設住宅工事】 休憩所から現場に向かって、敷鉄板の継ぎ目付近を被災者が歩いていたところ、トラックが通過した際に、鉄板の端が浮き上がり、足が敷鉄板の下敷きになり負傷した。
９月	15か月	木造家屋建築工事業	40代	【木造家屋解体工事】 屋根上で雨樋の状況を確認していたところ、雨が降ってきたため、足元が滑って墜落し、足を負傷した。
	４か月	木造家屋建築工事業	50代	【木造家屋解体工事】 瓦下ろし作業後、下に降りるため、墜落制止用器具（安全帯）のフックを一旦外して掛け直す際に、雨で濡れて滑り易くなっており、足を滑らせて墜落し、肩と臀部を負傷した。
10月	４か月	木造家屋建築工事業	50代	【木造家屋解体工事】 廃材の集積・撤去作業中、ダンプの荷台から降りる際に、荷台後方の端から転落して、頸部等を負傷した。
12月	12か月	木造家屋建築工事業	50代	【木造家屋解体工事】 屋根瓦の撤去準備作業を行っていた作業員が、屋根上で立ち上がったところ体勢を崩し、屋根の端から墜落して停車中のダンプに激突した後、地面に転落して頭部等を負傷した。
R7. 1月	６か月	木造家屋建築工事業	40代	【木造家屋解体工事】重機のメンテナンスのため、アタッチメントの交換作業をしていたところ、誤ってバケットを落下させてしまい、足が挟まれて負傷した。 
２月	６か月	木造家屋建築工事業	20代	【木造倉庫解体工事】屋根上で屋根瓦の撤去作業を行っていたところ、足元の老朽・損傷していた屋根を踏み抜いて、地上の土間に墜落して肘・手首等を負傷した。